

参加者の反応(第2回[9/20開催]のアンケート結果より)

説明会参加人数 74名※、アンケート回答数29件 (回答率39.2%) 9/30時点

※運輸局関係者除く

○回答者 (複数回答あり)

●	トラック運送事業者	18
●	トラック運送事業者 (元請事業者)	12
●	貨物利用運送事業者	4
●	荷主事業者	3
●	その他	2

【その他】

- トラック協会 (1件)
- 運輸労連 (1件)

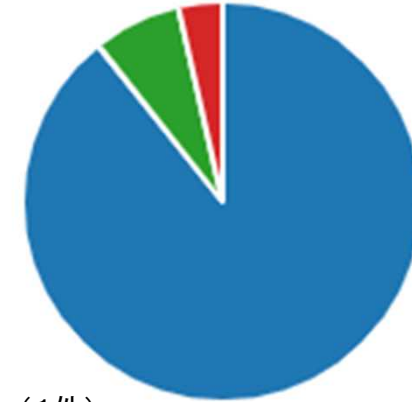


○活用度「今回の説明内容は今後業務に役立ちそうか？」

●	役に立つと思う	25
●	役に立つとは思えない	0
●	良くわからない	2
●	その他	1

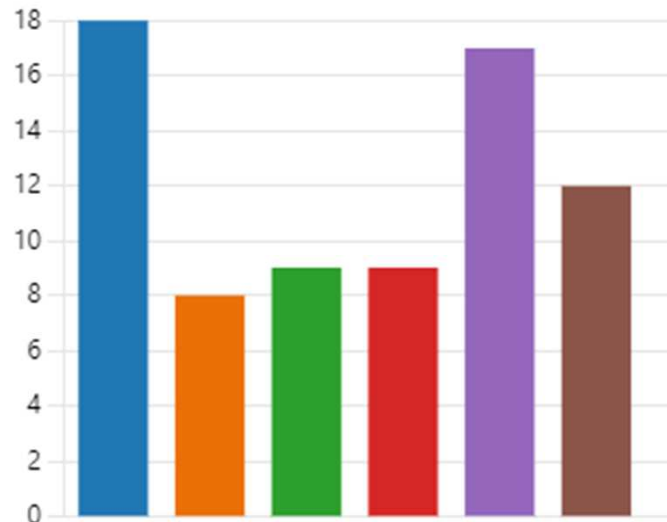
【その他】

- 現在該当業務の担当外だが勉強になった。(1件)



○興味深かったテーマ

●	トラックGメンとは	18
●	違反原因行為について	8
●	働きかけについて	9
●	プッシュ型情報収集について	9
●	標準的な運賃について	17
●	2024年問題の背景及びその対策...	12
●	その他	0



具体的な感想 (トラック運送事業者)

- 理解出来ていれば荷主からの質問に的確な返答が迅速に出来て、輸送単価の交渉に・有利に進める事が出来る可能性がある。
- 標準的運賃の考え方について理解出来た
- 問題を関係者が皆、理解・認識していないといけな。今回の説明会でそのポイントが分かりやく整理出来た
- 荷主殿と一緒に参加して下さったので、荷主殿にも若干かもしれないが伝わったのではないかと考えている。
- 2024問題は物流業界の共通認識となりつつ有り実態ベースでの状況把握が出来る。